

一般社団法人

とちぎウェルネスツーリズム協会

設立趣意書

設立の背景

1 健康志向の高まり

➡ 免疫力、ヘルスケア、癒やし、マクロビオティック、野草・・・

2 自然体験志向の高まり

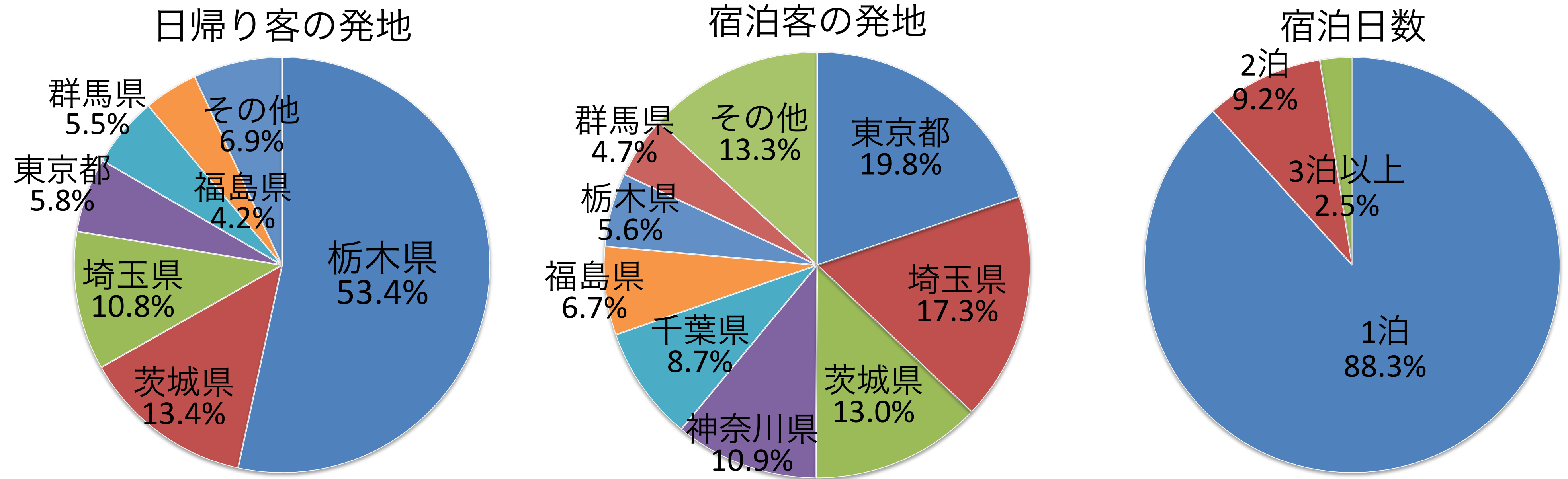
➡ ソロキャンプ、非日常体験、ジビエ、焚き火、地産地消・・・

3 価値観の変化

➡ SDGs、IoT、ワーケーション、LGBTQ+、Z世代の台頭・・・

アフターコロナに人々が求めるものは？

栃木県内の観光動向

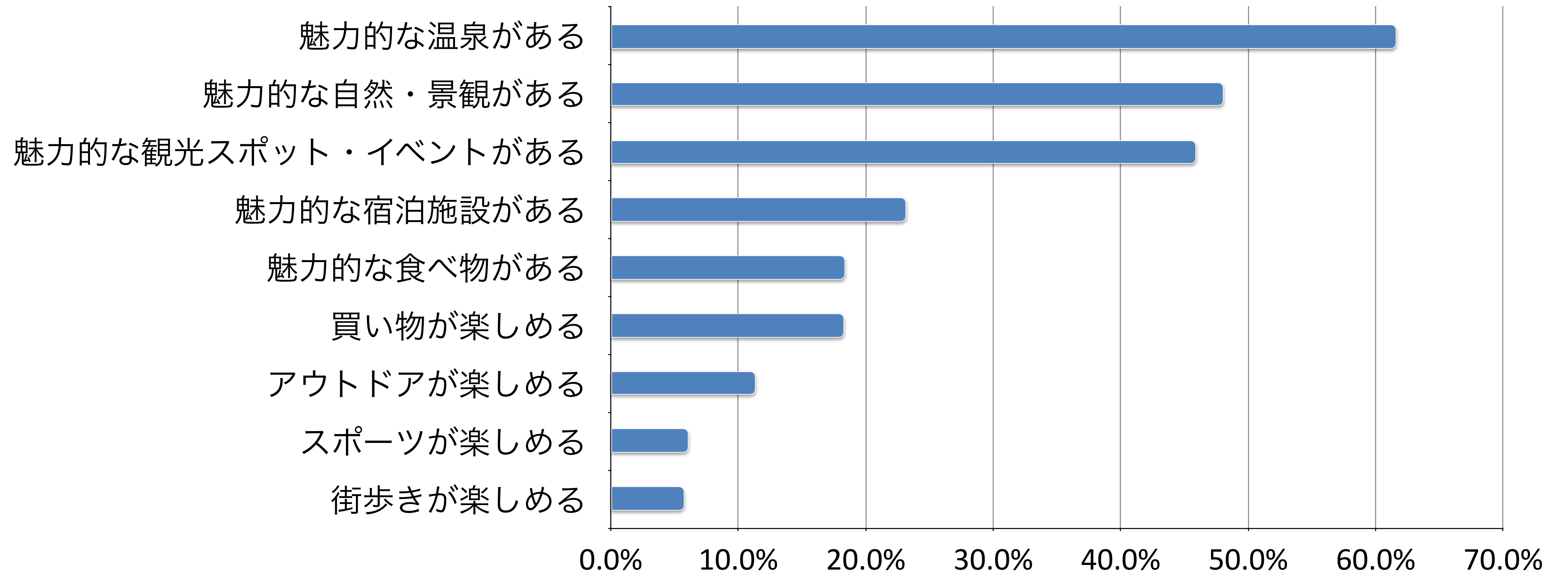


出典：2019年度栃木県観光動態調査／県観光交流課

栃木の現状は、関東圏の日常的なレジャーやショッピングの場

- ・ 9割を超える来訪者が福島及び関東居住者の近隣圏で占めている
- ・ 宿泊客の9割が1泊客で連泊客は僅か、日帰り客の滞在時間は3時間4分
- ・ 日帰り客の8割、宿泊客の7割が5回以上栃木県を来訪しているリピーター

県内宿泊客に聞く栃木の魅力



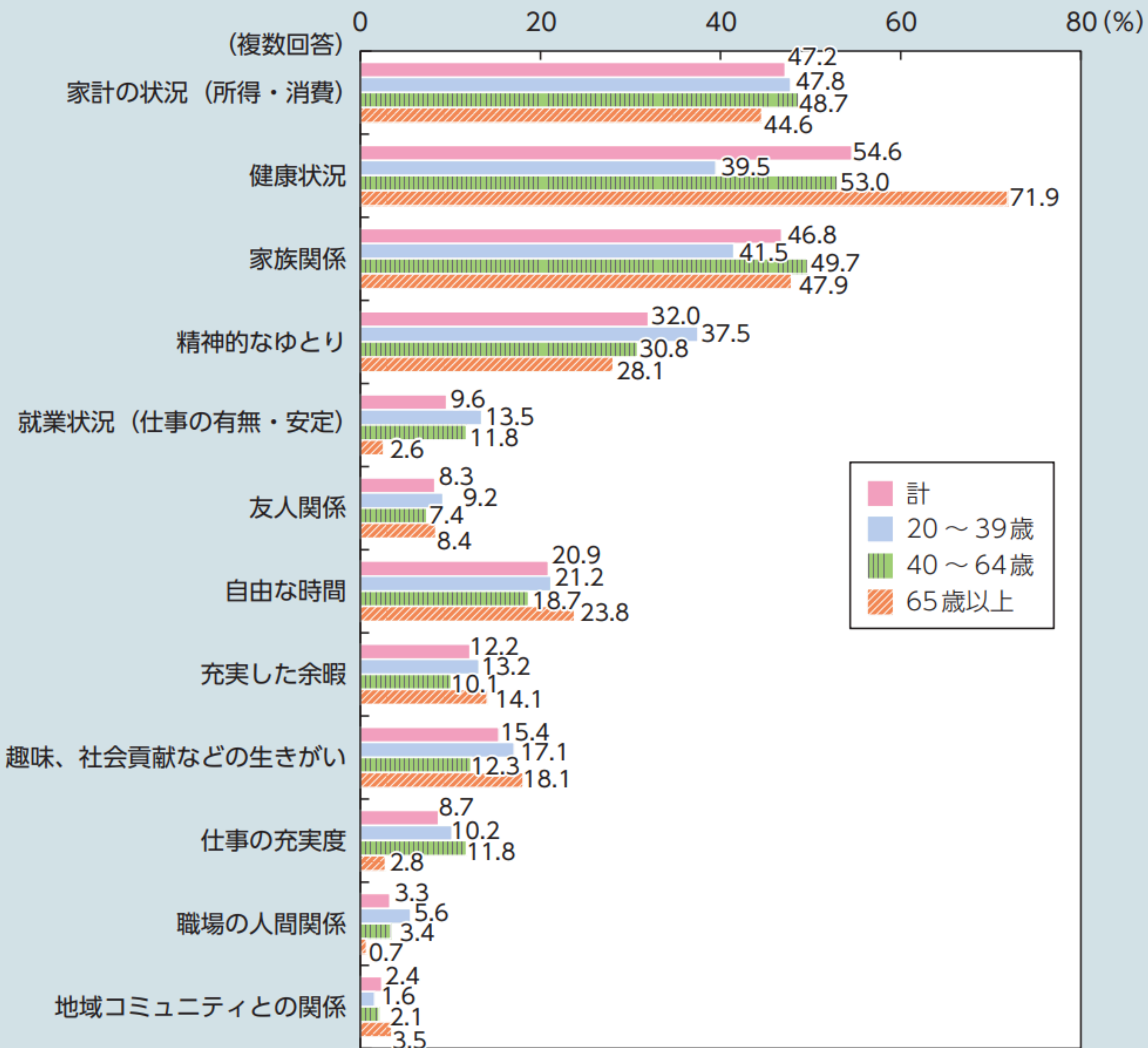
出典：2019年度栃木県観光動態調査／県観光交流課

温泉や自然景観を主軸に、食やアウトドア、買い物が栃木の魅力

- ・ コロナ禍にうっ積したストレスを、身近な温泉や自然の中で癒やせる場
- ・ ウェルネスの新たな視点から、とちぎのポテンシャルを強力なコンテンツに！

幸せの基準

図表 2-1-13 幸福感を判断するのに重視した事項（世代別）



資料：厚生労働省政策統括官付政策評価官室委託「健康意識に関する調査」（2014年）

全世代

圧倒的に「健康」が多く、高齢になるほど健康の比重は高まっていく。

若者世代

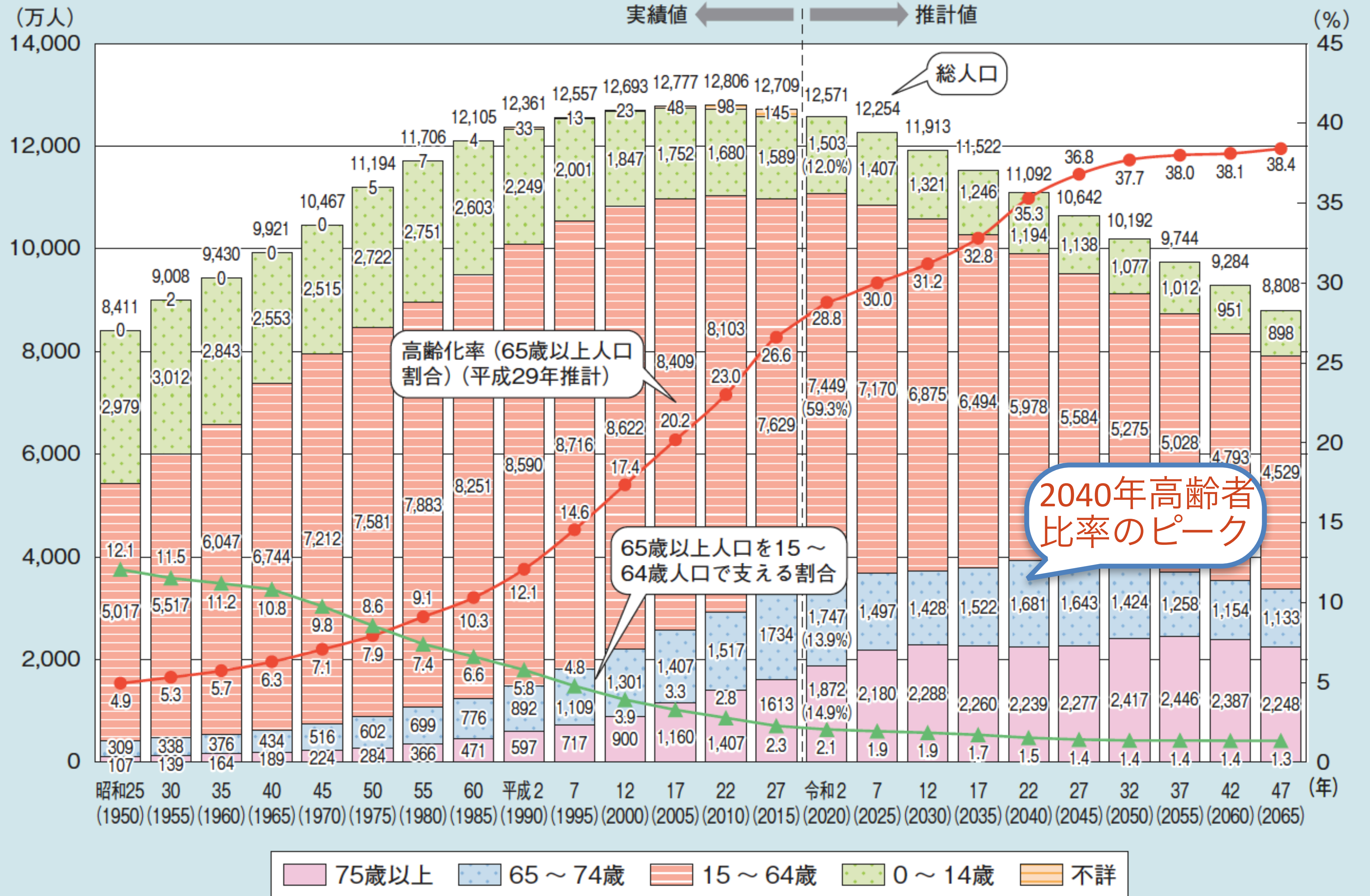
他世代と比較して「精神的なゆとり」や「趣味・社会貢献」、「人間関係」などに価値を置いている。

（Z世代的傾向）

図1-1-1

高齢化の推移と将来推計

アクティブシニアの増加



ターゲット層の想定

栃木県来訪者の多くは首都圏在住のリピーター客が現状

⇒日常の暮らしのアクセントとなるウェルネスな時間を過ごせる場

- ・ 県内、首都圏アクティブシニア層が気軽に来られる健康維持の場
- ・ 県内、首都圏現役世代の日常生活のちょっと先にあるリフレッシュの場
- ・ 地域住民の日常的なヘルスケアにも寄与するコミュニティの場

未だ栃木県の魅力を知らない国内、インバウンド客の開拓

⇒温泉や自然、文化遺産体験と健康サポートによる滞在型体験の場

- ・ 世界的消費者グループの主流となりつつあるミレニアル世代やZ世代のトレンドである自然志向で、ホリスティックな、ひと味違う旅
- ・ 世界のカルチュラル・クリエイティブ層が納得する本物志向の旅

めざす方向性

☆短・中期滞在型のウェルネスプログラムの提供

豊かな自然や食、温泉の魅力を、健康志向の高まりに合わせたコンセプトで結びつけ、個々人のライフスタイルに組み込まれた身近な癒やしやリフレッシュの場

☆長期滞在型とちぎ版ウェルネスツーリズムの創出

未だ知られざる世界遺産・日光やロイヤルリゾート・那須、清流・那珂川流域のフィーチャリングによる全国、インバウンドレベルでの需要の喚起



2022年1月、TWTA設立

一般社団法人

とちぎウェルネスツーリズム協会

Tochigi Wellness Tourism Association

目的

とちぎの自然や風土、文化の魅力を生かした旅やウェルネス体験、キャンプや交流事業等を通じて、会員の健康で生き生きとした豊かなライフスタイルの実現を図る。

事業内容I

とちぎエリアの自然や文化との特色を生かした ウェルネスツーリズムの企画、運営、協力

- ➡ ・ とちぎの自然や文化の特色を生かした自然体験や
冒険活動、土地の人や食、文化との交流体験
- ・ 森林や自然環境を生かした長期滞在でも飽きない
健康促進プログラム
- ・ ウェルネスの理念を実現するキャンプ事業の研究
普及促進

事業内容II

自然体験や健康促進事業、地場産業の 連携支援、コンサルティング

- ➡ ・ 温泉浴、森林浴、ヨガ、薬草、ヘルシー食品など
ウェルネス関連事業の連携支援
- ・ 宿泊施設、キャンプ場、健康促進施設、交通インフラなど、ウェルネスツーリズムに関わる施設や環境の高付加価値化に関する支援

事業内容III

ウェルネスツールリズムの振興に係る調査研究 普及啓発、事業化支援

- ➡ ・ ウェルネスツールリズムの理念、効果に関する研究やその効果的な周知、普及啓発手法の研究・提案
- ・ とちぎ版ウェルネスツールリズムの魅力を広く周知・PRするためのホームページやSNS活用、需要調査、グッズ等の企画・開発

事業内容IV

ウェルネスツーリズムの推進に必要なとなる 人材の育成、資格認定、出版事業

- ➡ ・ とちぎを拠点とするココロとカラダに優しい旅や体験をコーディネートできる人材の養成、認定
⇒ 「とちぎウェルネスコンシェルジュ」
- ・ 安全に楽しくキャンプや自然体験などをアテンドできるガイドの養成、人材育成

A scenic landscape with mountains and a tent at sunset. The sun is low on the horizon, casting a warm, golden glow over the scene. In the foreground, a dark tent is pitched on a grassy area. The background shows rolling hills and mountains under a cloudy sky.

「ウェルネス」とは

「輝くように生き生きしている状態」

ハーバート・ダン（1961年）

「身体の健康、精神の健康、環境の健康、社会的健康
を基盤にして豊かな人生をデザインしていく生き方」

荒川雅志著「ウェルネスツーリズム~サードプレイスの旅」より

とちぎのウェルネスエレメント

★自然体験

➡ カヤック、ラフティング、スノーシュー、森林浴、ハイキング…

★スパ・温泉

➡ 川治、鬼怒川、日光、塩原、那須、湯西川、板室、馬頭…

★地域の食

➡ 餃子、とちおとめ、しもつかれ、湯葉、ちたけ蕎麦、鮎めし…

★地域の文化、人

➡ 日光の社寺、大谷採石場跡、彫刻屋台、日光杉並木…

展開イメージ

とちぎで触れる本物の出会い、人生を豊かにする旅

～滞在型ウェルネスプログラムの提供～

旅行関連事業者

とちぎウェルネスツーリズム協会

ヘルスケア事業者

自然
体験

温泉
スパ

ウェルネス
エレメント

地域
の食

地域
文化

事業展開のポイントI

とちぎの魅力を生かしたウェルネスプログラムの開発

➡ 県内、首都圏をターゲット

日々の暮らしの延長線上にある気軽なリフレッシュの場
※1~2泊の滞在、自分を取り戻し明日への活力を生む

➡ インバウンド需要の喚起

首都直近のウェルネスリゾートとして感動ある本物体験
※1週間の滞在、福島・群馬・茨城エリアとの連携拠点化

事業展開のポイントII

とちぎウェルネスプログラムの着実な発信

➡ とちぎの魅力を発掘、発信

とちぎの食や文化、自然に寄り添ったウェルネスなライフスタイルをニュースレターやSNSを通じて効果的に発信

➡ 会員交流を通じたとちぎのファン作り

ココロとカラダの健康に関心を持つ顧客と事業者をつなぎファンの会員化により、リピート率の高い来訪者を獲得

事業展開のポイントIII

「とちぎウェルネスコンシェルジュ」の養成・認定

➡ とちぎの楽しみ方を伝授する旅のスペシャリスト

絶景の山、癒しの森、冒険の谷、豊かな川、滋味あふれる郷土食、世界遺産の社寺、暖かな人とおもてなし・・・
たくさんの魅力からベネフィットな出会いをコーディネート

➡ 温泉入浴法や栄養学、健康増進のアドバイザー

会員の体調や希望に基づいて、適切な温泉や無理のないプログラム・食事のアドバイスを行い、旅の価値を高めます。

事業展開のポイントⅣ

協会が認める「スペシャルガイド」との出会い

➡ 信頼できる人柄と高いスキルでおもてなし

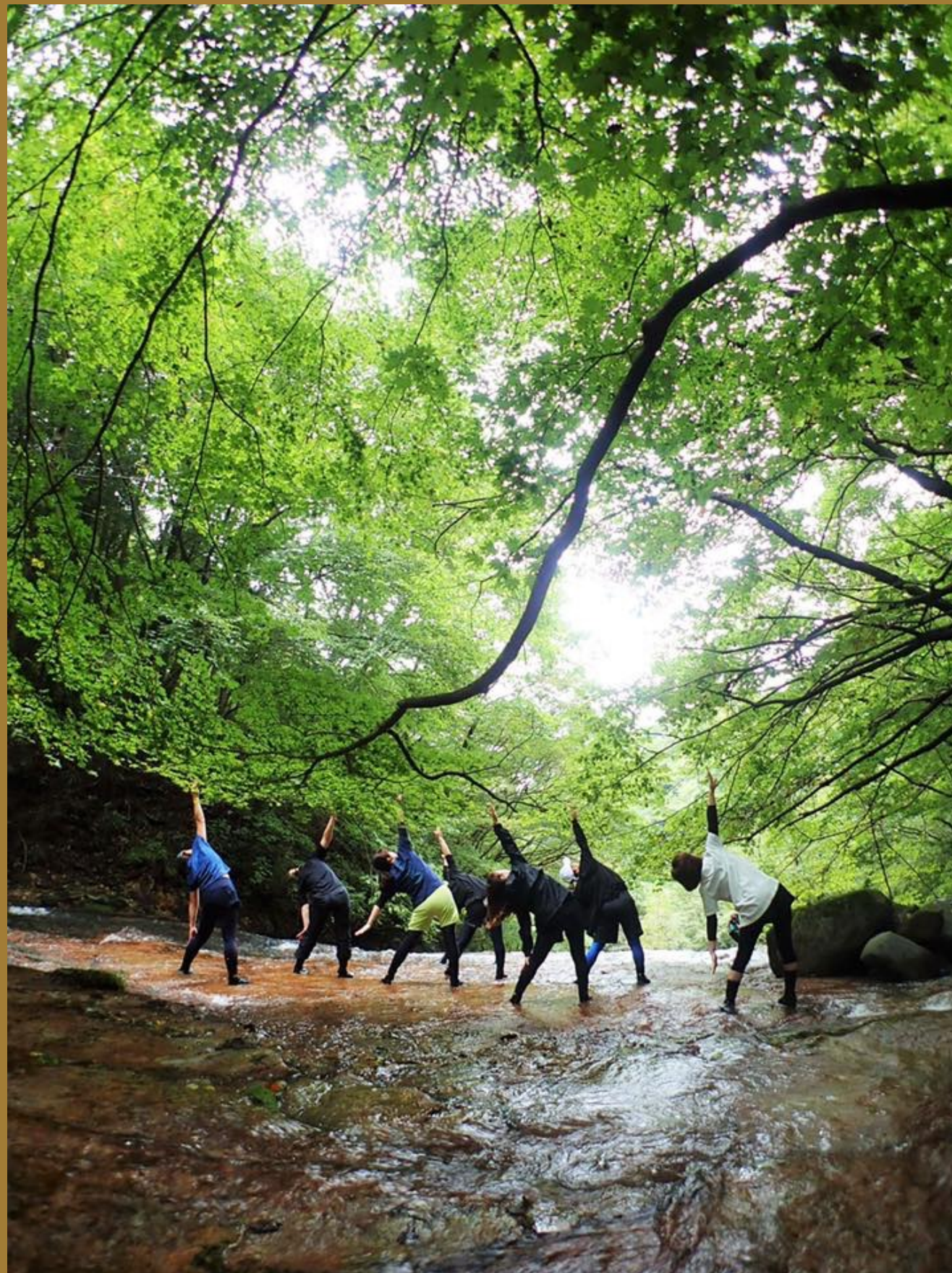
旅の価値を左右するプロフェッショナルなガイドとの出会い。
自然体験アクティビティ、観光、セラピー、エクササイズ・
信頼できるガイド、インストラクターとの出会いをサポート

➡ スペシャルガイドの登録・マッチング

協会独自のガイド・インストラクターの登録システムにより
会員評価のフィードバックや信頼できるマッチングを実現

事業展開のポイントV

とちぎの魅力を伝えたい! アツい思いが原動力



とちぎの自然を知り尽くした体験プロガイド、キャンプディレクター、森林セラピーガイド、などのメンバーを核に、旅行事業や学識経験者がネットワークを組み、ウェルネスなとちぎの体験をサポートします。



会員種別

正会員

協会の目的に賛同して共に事業を推進する個人・団体

社員として議決権を持ち、協会の経営に参加

- ・ 入会金 10,000円
- ・ 年会費 10,000円

普通会员

協会運営や事業に協力し、準社員となる個人・団体

協会活動の情報や成果を共有し、事業企画に参加

- ・ 入会金 5,000円
- ・ 年会費 5,000円

賛助会員

協会の目的に賛同して協会運営を賛助する個人・団体

協会パートナーとして情報や成果を共有し名称を公表

- ・ 入会金 免除
- ・ 年会費個人 3,000円
- ・ 年会費団体 10,000円

事業会員

協会事業への参加者や協力スタッフとなる個人・団体

トライアルも含め好みのスタイルで気軽に参加

- ・ 入会金 1,000円
- ・ 年会費個人 2,000円
- ・ 年会費団体 5,000円

設立経過と当面のスケジュール

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
設立準備	設立登記	★ 1/11											
	設立総会		★ 2/18										
会議	理事会		★				★				★		
	臨時総会											★	
広報活動	システム構築	HP・会員情報システム構築											
	運用・配信								HP運用・ニュースレター配信				
キックオフ	企画・調整	テーマ設定・企画案の作成						イベント告知・会員募集					
	シンポジウム								シンポジウム開催に向けた研究準備				
人材養成	キャンプリダー	ウェルネスキャンプリダー養成準備											
	コンシェルジュ									★ WCL講習会			
事業	自然体験講習						ナチュグラフィ講座			★	★	★	
	マイプレイス									ほっ！とちぎミステリーツアー			★
調査研究	マーケティング	長期滞在型ウェルネスプログラムの研究・提案・ネットワーク化											

一緒に作っていきましょう！

生き生きと輝く未来

【お問い合わせは】

とちぎウェルネスツーリズム協議会設立発起人

松本邦夫 五月女真弓 坂内剛至 室町直 月橋春美

<https://www.twtagi.com>